

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	70	地域振興事務経費	会計	1	一般会計
基本施策	61	市内外から多様な主体を受け入れる開かれたまちをつ	款	2	総務費
			項	1	総務管理費
			目	6	企画費
担当部課名	企画振興部企画調整課		細目	102	地域振興経費
作成者氏名	山下 章光	連絡先	細々目	05	地域振興事務経費
		22-9620			

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	伊賀市民	成果(どうなるのか)	居住する住民がいきいきと暮らせる地域づくりが促進される。
	本年度事業内容	市民に親しまれ伊賀市の一体化に寄与する市歌を制定するため、歌詞及び曲を広く公募し、市歌選考委員会で選考した。また、決定された市歌のCDを作成した。 伊賀市振興基金(総額40億円を予定)として、本年度は第1回分として10億円を積立てた。		
開始年度	平成 17 年度	終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等
				地方自治法等

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
投入人員	正規職員 (人)	1.7	0.5	0.6
	人件費合計(A)	12,240	3,600	4,320
支出内訳(千円)	事業費(B)	1,938	1,004,763	763
	委託料	683	4,000	
	積立金		1,000,000	
	その他	1,255	763	763
合計(A+B)		14,178	1,008,363	5,083
財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金			
	地方債		950,000	
	受益者負担			
	その他特財	138	131	131
	一般財源	14,040	58,232	4,952
上記 ~ に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
伊賀市DVD貸出件数	件		5	10			
伊賀市名刺台紙販売個数	個	409	400	400			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
地域振興基金の利子を活用した事業数	活力と魅力に満ちた地域を形成し、居住する住民がいきいきと暮らせる地域づくりが促進されるために、その実現に向けた事業集を指標とする。	件	目標 ( )		1
			目標 ( )		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

40億円の地域振興基金の利子を有効に活用した施策を展開するための制度づくりが必要である。しかし低金利が続くなか、事業に投入できる金額に制約が生じるという課題がある。
--

評価	必要性	4	住民がいきいきと暮らせる地域づくりの促進のため、基金の利子を有効に活用する制度づくりが必要になる。	総合評価 <b>B</b>
	有効性	3		
	達成度	3		
	効率性	2		